

大和町農業委員会委員の推薦及び応募の状況(4月24日時点)

1 個人による推薦

(届出順)

番号	推薦を受けた者							推薦をする者					
	氏名	年齢	性別	職業	経歴	農業経営の概況 (過去の実績を含む)	認定農業者 等の該当の 有無	氏名	年齢	性別	職業	推薦する理由	農地利用最適 化推進委員へ の推薦
5	佐藤 和彦	58	男	農業	農業委員 平成26年7月20日～	<ul style="list-style-type: none"> <li>・営農類型   水稻, 露地栽培</li> <li>・耕作面積   自作地 474a   借地 265a</li> </ul>	有	高橋 勝彦	73	男	農業	<p>本人は大和町農業委員として4期に渡り, 農地の集積や有効利用を推進するなど活動し, 自らも離農者の農地を借入れ, 地域の中核農家として活躍している。</p> <p>その他にも, そばによる地域振興, 小学校での食育授業など地域の将来を考えた取組みを積極的に行っている。</p> <p>以上のことから, 今後の大和町農業における様々な課題解決に向け, 大いに貢献できる者であると考え, 農業委員に推薦する。</p>	無
							門間 浩宇	70	男	農業			
							鈴木 稔	73	男	農業			

大和町農業委員会委員の推薦及び応募の状況(4月24日現在)

2 法人・団体による推薦

(届出順)

番号	推薦を受けた者							推薦をする者						
	氏名	年齢	性別	職業	経歴	農業経営の概況 (過去の実績を含む)	認定農業者 等の該当の 有無	法人・団体等の 名称及び 代表者氏名	目的	構成 員の 人数	構成員たる 資格	その他の当該推薦を する者の性格を明ら かにする事項	推薦する理由	農地利用最 適化推進委 員への推薦
2	高橋 亀美男	67	男	農業	農地利用最適化推進委員 令和2年7月20日～	・営農類型 水稲 ・耕作面積 自作地 392.0a 借地 0a	無	株式会社エムエス ファーム 代表取締役 門間 進	地域内の農業者の 所得向上を図る。	13人	組員	農業を熱心に取り組 む真面目で堅実な方	①当地区の農地利用最適 化に貢献しており長年の 農業経験があり人望が厚 い。 ②農家組合長、農地利用 最適推進委員などの実績 があり農地利用の集約 化、担い手確保などの活 動をしている。 ③地域の担い手不足解消 に積極的に取組活動に取 組んでいる。 これまでの知見を活かして 今後の管理(農地利用の 適正)と地域農業の持続 的発展に力を発揮してい ただけるものと期待し推薦 します。	無
3	鈴木 一成	67	男	農業	農業委員 令和2年7月20日～	・営農類型 水稲 ・耕作面積 自作地 210.0a 借地 670.0a	有	蒜袋実行組合長 鈴木 浩幸	農業の生産性向上 及び技術の共有を 図り地区の農業振 興や持続可能な運 営を目指す。	24人	蒜袋地区内 農業者	明朗、闊達	農業委員して2期務めてい る。 自身も認定農業者として、 規模拡大に取り組んでい るとともに、耕作放棄地減 少の為の啓蒙活動にも積 極的に取り組んでいる。	無

大和町農業委員会委員の推薦及び応募の状況(4月24日現在)

3 個人による応募

(届出順)

番号	氏名	年齢	性別	職業	経歴	農業経営の概況 (過去の実績含む。)	認定農業者 等の該当の 有無	応募の理由	農地利用最 適化推進委 員への応募
1	赤間 良一	67	男	農業	農業委員 平成23年7月20日～  富谷北部土地改良区理事 令和元年6月3日～	・営農類型 水稲  ・耕作面積 自作地 14a 借地 5,900a	有	悲しい争いが起きて4年が過ぎても収束の目途が見えず、ロシアとウクライナの争いは対岸の火事ではなく我々農業者に多大な影響を及ぼしている。肥料や燃料の異常な程急騰しており、早急に収束してほしい。農家を直撃している。家族経営の農家は高齢化と後継者問題、今は農林大臣もコロコロと変り政策も猫の目状態で離農する農家も増えている。次世代の農業の力になる様に頑張りたい。	無
4	藤原 政由	69	男	会社員	農業委員 令和5年7月20日～	・営農類型 路地栽培  ・耕作面積 自作地 10.4a 借地 30.0a	有	農業委員としての立場を理解し、農地の運営を有効に活用していただく為に、農業委員を通して地域の農業運営に貢献出来ればと思い応募するものです。	無
6	鶉橋 祥幸	60	男	農業	農地利用最適化推進委員 平成29年7月21日～令和2年 7月19日  農業委員 令和2年7月20日～	・営農類型 水稲 露地野菜  ・耕作面積 自作地 451.0a 借地 228.0a	有	不安定な米価や生産資材の高騰、人口減少により農業の担い手不足が深刻な問題になっています。遊休農地の発生防止と意欲ある担い手への農地の利用集積を進めるため、これまでの農業委員としての経験を生かしながら、これらの諸問題に取り組み、引き続き地域の農業を守り、次世代へ魅力ある農業を伝えていきたいと思い再度応募しました。	無

番号	氏名	年齢	性別	職業	経歴	農業経営の概況 (過去の実績含む。)	認定農業者 等の該当の 有無	応募の理由	農地利用最 適化推進委 員への応募
7	荒木 さと子	60	女	農業		<ul style="list-style-type: none"> <li>・営農類型 水稲</li> <li>・耕作面積 自作地 125.26a</li> </ul>	無	<p>この度私は地域の方から背中を押され大和町にとって大変重要な役割を担う、農業委員に応募する事を決心いたしました。</p> <p>今日まで農業に従事しながら肌身を持って感じることは、就農者の高齢化、後継者不足による人口減少などさまざまな問題、課題が多くなってきていることです。</p> <p>特に農村社会での女性の参画が少なくなってきていることが気になります。多くの女性の現在、町の保健推進委員、農協総代、大和町土地改良区の理事として農業組織に携わり、これまで得た経験と知識を活かし、女性の視点から農業、農村がもっと元気になるように、微力ながらしっかりと努めたいと思います。</p>	無
8	山田 ゆう子	68	女	自営業			無	<p>私が住んでいる大和町小野地区は今後農業従事者の高齢化や、後継者不足等さまざまな問題をかかえておりますが、5年後10年後の農業の未来像を地域の方々とのつながりを深め、農業は未経験ではありますが、話し合いに参加して、地域の意見や意向をふまえ地域農業の未来を共に考え作成できるよう努力していきたいと思っております。現在は2年前から地元の農園のボランティアをして、野菜作りを手伝っております。次世代の方々に農業のたのしさや、生きがいを伝えられればと願っています。</p>	無
9	堀籠 孝男	70	男	行政書士		<ul style="list-style-type: none"> <li>・営農類型 水稲、露地野菜、花卉・植木</li> </ul>	無	<p>70才になってから農業経営者になりました。農業の高齢化、後継者問題等を勉強したく応募しました。</p>	有

番号	氏名	年齢	性別	職業	経歴	農業経営の概況 (過去の実績含む。)	認定農業者 等の該当の 有無	応募の理由	農地利用最 適化推進委 員への応募
10	高橋 淳	70	男	農業	農業委員へ 平成14年7月20日～	<ul style="list-style-type: none"> <li>・営農類型   水稻, 作業受託</li> <li>・耕作面積   自作地 24.92a   借地 138.65a</li> </ul>	有	<p>国内外の諸情勢の影響で農業経営体が減少する中であって、新たな食料・農業・農村基本計画に向けた方策が進められている。その主たるものが地域計画の策定であり、これまでの担い手とされてきた大規模農家、法人等での規模拡大、集約、地域の維持が掲げられ農業者、行政、委員会を中心に取り組んでいる。また、中小規模農家、家族農業など多様な経営体にも念頭をおきながらということであり、農業委員会に求められる責務はおおきい。いうまでもなく農地は、耕作放棄地や転用などで減少傾向ではあるが、生産基盤の維持、強化は欠かせないものであって、その原点となるものは、人と農地をどう確保、有効活用していくかということであり、多様な人々の意見、さらには行政との連携をとりながら職務を果たしていきたいと思っています。</p>	無
11	坂井 美晴	41	女	自営業			無	<p>私は11年前に大和町越してきて以来、人と人とのつながりを大切にしたい思いから、婦人会や女性防火クラブ、生き生きサロン、子育てサポーターなどの地域活動に参加しております。また、2024年9月より、子ども食堂・地域食堂を月に一度開催し、温かい食事を囲みながら交流の場をつくってきました。「食」は人をつなぐ大切な役割があると感じています。幼い頃、長野県の祖母の田んぼで田植えを手伝った思い出は今でも覚えており、食と農業への関心につながっています。子どもたちに食の大切さや楽しさを伝えながら、地域のつながりをさらに深めていきたいと考え、応募いたしました。</p>	無